

8. 企業収益・業況判断

企業収益は、高い水準にあるものの、製造業を中心に弱含んでいる。

企業の業況判断は、製造業を中心に引き続き慎重さが増している。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2019年12月調査）」

（前年同期比、％）

経常利益		2016年度	2017年度	2018年度 実績		2019年度 計画			
		実績	実績	上期	下期	上期	下期		
全規模	全産業	4.4	12.0	0.4	3.0	2.3	7.5	5.0	10.3
大企業	製造業	0.5	20.8	0.9	5.6	8.5	15.1	16.6	13.2
	非製造業	5.7	14.3	0.1	0.7	1.1	3.9	1.3	6.9
中小企業	製造業	16.4	4.0	1.8	0.3	3.2	13.7	11.9	15.5
	非製造業	5.8	0.5	1.1	4.9	1.8	1.2	9.1	9.9

財務省「法人企業統計季報」

（前年同期比、（ ）内は季調済前期比、％）

経常利益	2017年	2018年	2017年度	2018年度	2018年10 - 12月	2019年1 - 3月	4 - 6月	7 - 9月
全規模全産業	13.2	3.7	6.9	6.2	7.0 (7.0)	10.3 (11.7)	12.0 (6.3)	5.3 (1.1)
製造業	35.5	2.4	17.0	3.1	10.6 (12.7)	6.3 (0.2)	27.9 (0.1)	15.1 (0.8)
非製造業	3.2	4.4	2.0	7.9	4.9 (3.7)	18.4 (17.6)	1.5 (8.9)	0.5 (1.3)
大中堅企業	15.6	6.0	7.8	8.2	5.5 (5.9)	11.2 (10.7)	16.5 (8.7)	10.0 (3.8)
中小企業	7.3	2.3	4.8	0.9	11.1 (14.9)	8.6 (21.8)	4.4 (3.9)	8.7 (0.7)

（備考）大中堅企業・中小企業の季調済前期比は内閣府試算値。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2019年12月調査）」

（％ポイント）
見込み

業況判断 D I		2018年6月	9月	12月	2019年3月	6月	9月	12月	2020年3月
全規模	全産業	+ 16	+ 15	+ 16	+ 12	+ 10	+ 8	+ 4	+ 0
	製造業	+ 17	+ 16	+ 16	+ 7	+ 3	1	4	7
	非製造業	+ 15	+ 14	+ 15	+ 15	+ 14	+ 14	+ 11	+ 5
大企業	製造業	+ 21	+ 19	+ 19	+ 12	+ 7	+ 5	+ 0	+ 0
	非製造業	+ 24	+ 22	+ 24	+ 21	+ 23	+ 21	+ 20	+ 18
中小企業	製造業	+ 14	+ 14	+ 14	+ 6	1	4	9	12
	非製造業	+ 8	+ 10	+ 11	+ 12	+ 10	+ 10	+ 7	+ 1

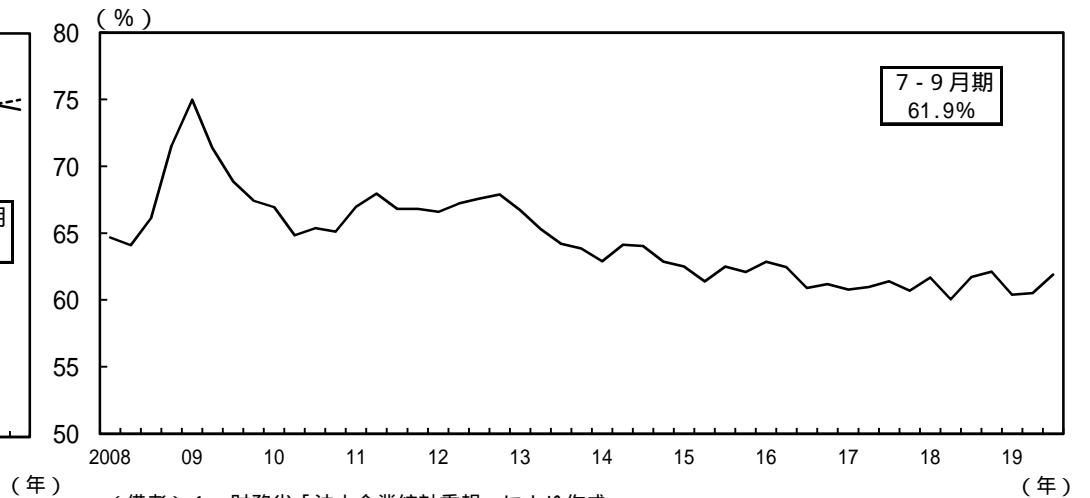
（備考）D I = 「良い」とみる企業の割合（％） - 「悪い」とみる企業の割合（％）

< 企業収益 >
経常利益額の推移



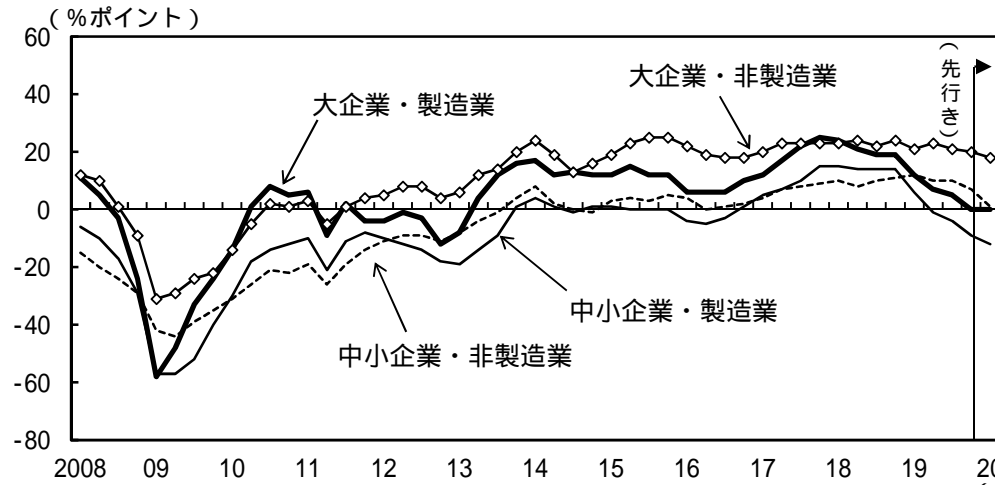
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. 季節調整値。点線は後方3四半期移動平均。

労働分配率の推移



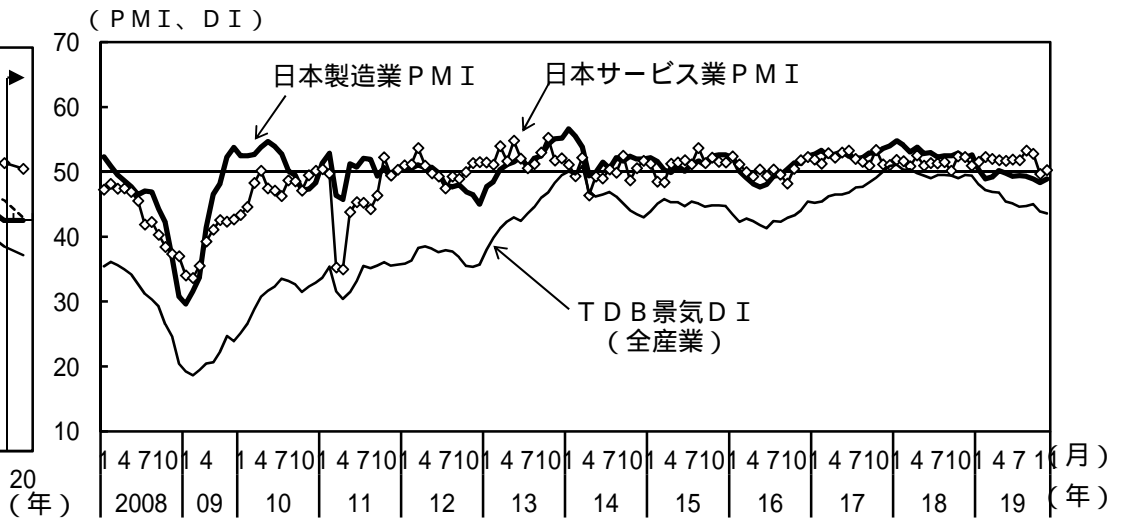
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. 労働分配率 = 人件費 / (人件費 + 営業利益 + 減価償却費 + 受取利息)
3. 内閣府の試算による季節調整値。

< 企業の景況感 >
日銀短観の業況判断DIの推移



(備考) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」により作成。DIは「良い」 - 「悪い」。

各種調査における業況判断指標の推移



(備考) 1. IHS Markit社、(株)帝国データバンク「TDB景気動向調査(全国)」により作成。
2. PMIは、「前月に比べ増加(改善)」の回答割合と、「前月に比べ変化なし」の回答割合を2で除した値を足した値(季節調整値)。DIは、景気の現状について7段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値。